

産学接続コースの基本情報について

1 コースの分類

分類名	プロライセンスコース
-----	------------

【参考】大阪発「産学接続コース」の類型

プロ育成教育コース・ 専門教育コース	・プロ育成教育コースは、全学年を通じて、学校と企業とで策定されたカリキュラムを履修することとなります。授業全部が産学共同のカリキュラムであり、その中には企業で実施する現場実習も含まれます。 ・専門教育コースは、学校で学ぶカリキュラムの中に、企業と共同で実施する研修が組み込まれたものです。研修は企業の現場で実施されます。
実践教育制度併設コース	・実践教育制度併設コースは、学校で学ぶカリキュラムとは別に、学校が独自に研修制度を設置しています。希望者がこれを活用して、実践的な産学接続教育を受けることができます。
プロライセンスコース	・プロライセンスコースは、指定養成分野において、国家資格等の取得に必要な教育のほか企業や業界のニーズを踏まえたより実践的な教育が実施されることが特徴です。

2 学科概要

専修学校名	日本メディカル福祉専門学校	分野区分	医療
課程名	医療専門課程	修業年限	3年
学科名	臨床工学科	学科定員数	120名
学科開設年月日	平成元年 4月 1日	学科実員数	69名
コース設置年月日	平成元年 4月 1日	推奨年度	平成29年度
当該学科の教育目標	医療国家資格である「臨床工学技士」の資格取得を目指すとともに専門技術を習得し、かつ医療人としてふさわしい人間性を持った人材を育成することを目的とする。		
就職を目指す職業	臨床工学技士		
入学案内への記載	学科の授業内容、学生の状況、過去の就職実績、国家試験合格率を記載		
当該学科に対する学生のニーズ		当該学科に対する企業・業界のニーズ	
血液浄化業務における必要な知識の習得と実際に病院で見て触ることにより将来像を考える。		業界における人材の確保	

3 企業・業界との提携内容等(コースの内容) ※平成28年度実施内容

提携企業名 (業界名)	特定医療法人 仁真会		
コースの目標	病院で働く臨床工学技士の日常業務及び必要な知識について習得する。		
企業等との提携内容 ※両者の役割分担や共同作業の内容など	血液浄化業務での臨床工学技士の現場で必要な知識の習得と病院見学および透析装置のメンテナンス実習		
コース内容 ※企業現場実習など	病院内での臨床工学技士の業務内容(血液浄化業務)の講義と臨床現場で働く臨床工学技士の業務見学と透析装置のメンテナンス実習		
提携契約期間	平成28年4月 1日 ~ 平成29年 3月31日		
提携教育期間	2時間×19回=38時間		
コース受講生の募集・選定方法	臨床工学科2年生、3年生学生全員		
履修認定	履修認定時間／総授業時間	賃金支払	企業評価の有無
	㊦・無	38時間／2940時間	㊦・無
評価方法	学校	講義内容については試験、見学と実習についてはレポート提出で成績評価。単位認定を行う。	
	企業	実習による評価(A,B,C)3段階評価	

学生への支援・ 配慮事項	見学および実習の際は学校担当者が立ち会う 企業担当者は講義の実施と適時実習状況についてアドバイスする。
-----------------	--

4 卒業・就職後の早期離職防止のための対策(企業等における現場実習以外の対策)

卒業・就職後の早期離職防止のための対策(自由記述)
臨床工学科同窓会組織により、OBからのアドバイスを受けられるような体制をとっている。 毎年3月には社会に出る前に有志のOBによる交流会を行っている。様々なアドバイスをいただいている。

5 申請学科及び申請コースの就職状況又は見込(推奨年度の在籍生の卒業時の見込)

ア. 就職者数等	平成 27 年度	平成 28 年度(見込)
a. 学科修了者数	19名	21名
b. 「a」のうち、当該産学接続型職業教育の活用者数	19名	21名
c. 「b」のうち、就職希望者数	17名	21名
d. 「b」のうち、提携企業への就職者数	2名	0名
e. 「b」のうち、提携企業と同業界への就職者数	14名	21名
f. 「b」のうち、進学者数	2名	0名
イ. 主な就職先、業界等	臨床工学技士として病院業界、医療機器メーカーなど	

6 申請学科及び申請コースの中途退学の現状

ア. 中途退学者数・中退率
a. 中途退学者 6名(中退率 8.9%)
b. 平成27年4月1日在学者 67名(平成27年4月入学者を含む)
c. 平成28年3月31日在学者 61名(平成28年3月卒業生を含む)
イ. 中途退学の主な理由
経済的理由、進路変更、学業不振など
ウ. 中退防止のための取組
担任による面談、保護者との電話連絡、3者面談 家庭訪問、補習

7 学校関係者評価の実施・公表

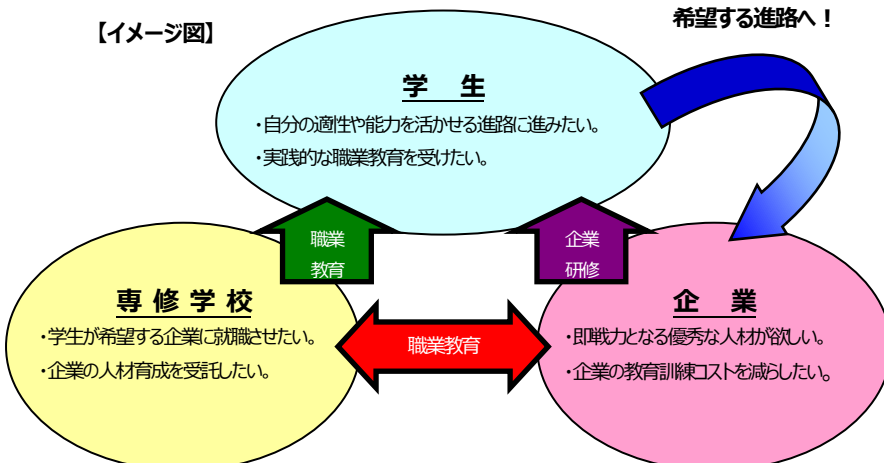
・学校関係者評価結果の公表先 URL: <http://rinsho.nmf.ac.jp/hyoka/index.html>

■大阪府「産学接続コース」とは

企業等が求める人材育成を専修学校が受託し、学生に就職などの「出口が見える」職業教育を提供し学生に就職などの「出口が見える」職業教育を提供する専修学校の学科のことです。

この中で、専修学校は、企業との職業教育協定を締結するなど、産業界との連携の中で業界に求められる人材育成を行い、学生には、現場等での実践的な経験等の得られる職業教育を提供していきます。

【イメージ図】



○大阪府「産学接続コース」の要件

1. 専修学校と企業が「職業教育協定」を締結していること。
2. 企業ニーズに沿った「職業教育カリキュラム」を作成していること。
3. 企業における現場研修の場が提供していること。
4. 労働法規などの法令を遵守していること。
5. 専修学校と企業がコース修了生の評価を行っていること。
6. 卒業生の早期離職防止のための対策を講じていること。
7. 生徒等に対して進路選択に際して有益な情報を提供していること。
8. 学校関係者評価を行い、その結果を公表していること。